

スイートコーン（イネ科）

味来、キャンベラ、
恵味ゴールド、ピーターコーン

1 作業体系

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|------|---------------------|---------|------|---|------------|---|
| 作業体系 | 播種（トンネル） ○ ----- | ○ ----- | □□□□ | | 収穫 □□□□ | |

2 ここがポイント！

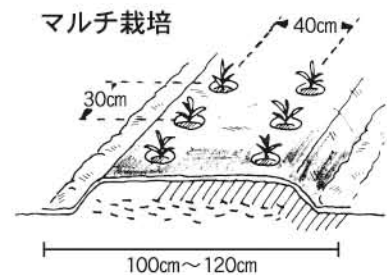
- ・品種により70～90日までの早生種から晩生種まで、品種に合わせて、播種時期を決めます。4月播種の場合、トンネルを利用します。
- ・発芽・生育適温は25～30℃で、最低地温15℃以上が必要です。
- ・高温性で強光を好む作物なので、日照条件の良い場所に作付けします。
- ・肥料を多く必要とする作物なので、多めに肥料を与えます。
- ・収穫適期の幅が狭いので、1度に多く播かずに、分けて計画的に栽培します。

① 畑の準備

排水の良い畑を選びます。幅100～120cmの畝を立てます。地温の確保と雑草を抑えるため黒マルチを行うと良いです。

② 播種・間引き

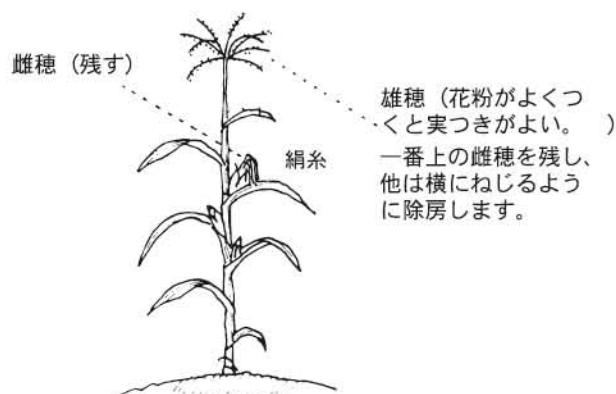
条間40cm、株間30cm 1穴2粒ずつで播種します。発芽後、生育のよい株を1本残して間引きします。



③ 除雌穂

出穂前後になると株元から分けつ株が出てきますが、取る必要はありません。

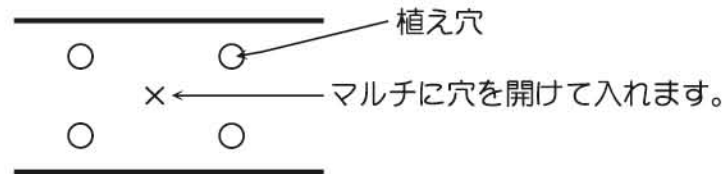
雌穂の絹糸がスタート時に、最上部にある雌穂1本だけ残して、残りは掻き取ります。



④ 追肥

追肥は、間引きした後と、雄穂が出穂する前後とします。

* 追肥のやり方



3 施肥設計

10m²あたりkg

| 肥料名 (窒素-リン酸-加里) | 基肥 | 追肥 | 備考 |
|-------------------|---------|-----|------------------|
| 土力のおかげ堆肥 | 30~40 | | ・追肥は2回に分けて施用します。 |
| 苦土石灰 | 1.0~1.5 | | |
| BM苦土重焼燐 (0-35-0) | 0.6 | | |
| 野菜有機ペレット (10-5-7) | 1.0 | 2.2 | |

4 収穫

〈収穫の目安〉

- ・ 絹糸が出た後20~30日頃。
- ・ 雌穂の先端の粒が白色や真珠色をすぎて黄色になっている頃。
- ・ 雌穂の絹糸が90%程度黒褐色になっている頃。
- ・ 実が確実につまっていることを確認します。
- ・ 鮮度保持のため、収穫は早朝に行い、涼しい日陰で調整作業を行います。



5 病虫害防除

①雄穂が出る前、②雌穂から絹糸が出てくる頃、③雌穂肥大期の3回、アブラムシやアワノメイガの防除を行います。

受粉後に雄穂を切り取ると、アワノメイガの予防になります。

6 豆知識

トウモロコシの主成分はデンプンであり、エネルギー源になるが、ビタミンEやリノール酸を含み、コレステロールを減らします。食物繊維も多く、栄養的に優れた野菜です。

(ゆで)

| | |
|---------------------------|---------|
| 炭水化物 | 18.6 g |
| ビタミンE | 0.4 mg |
| 食物繊維総量 | 3.1 g |
| カロリー | 99 kcal |
| 五訂 日本食品標準分析表より (100 gあたり) | |